

令和7年度 全国学力・学習状況調査 北栄町の概要

令和7年9月5日  
北栄町教育委員会

1 実施状況 令和7年4月17日実施

【小学校6年生】

教科等	国語	算数	理科	質問紙
人数	113	113	113	123

【中学校3年生】

教科等	国語	数学	理科	質問紙
人数	110	111	114	114

2 教科の概要

(1) 小学校6年生

【国語】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	113	14	9.4	67
鳥取県(公立)	4,357		9.2	65
全国(公立)	936,137		9.4	66.8

【算数】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	113	16	9.9	62
鳥取県(公立)	4,360		8.8	55
全国(公立)	936,399		9.3	58.0

【理科】

	児童数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	113	17	10.7	63
鳥取県(公立)	4,362		9.5	56
全国(公立)	936,576		9.7	57.1

(2) 中学校3年生

【国語】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	110	14	6.7	48
鳥取県(公立)	3,949		7.2	52
全国(公立)	870,560		7.6	54.3

【数学】

	生徒数	問題数	平均正答数	平均正答率
北栄町	111	15	5.9	39
鳥取県(公立)	3,954		6.6	44
全国(公立)	871,097		7.2	48.3

【理科】

	児童数	平均IRTスコア
北栄町	114	456
鳥取県(公立)	3,945	490
全国(公立)	864,634	503

※理科は学校ごとに回答した問題が異なる(共通問題と選択問題)ため、平均正答率ではなく、IRTスコアを算出しています。

IRTスコア：受験者の能力と問題の難易度を共通尺度上で評価した数値⇒500を基準

### 3 校種ごとの教科の傾向

#### (1) 小学校6年生

【国語】・・・14問

◆平均正答率・・・北栄町67%、鳥取県65%、全国66.8%

・平均正答率が全国平均以上の問題は 6問

・平均正答率が県平均以上の問題は 9問

・学習指導要領の内容では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」、「書くこと」、「読むこと」で全国平均を上回っている。「情報の扱い方に関する事項」、「話すこと・聞くこと」では全国平均を下回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけることができるかどうかをみる」問題（記述式）（北栄町66.4%、全国比 +10.1）

「目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる」問題

（北栄町70.8%、全国比 +9.5）

「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる」問題（このみ）（北栄町88.5%、全国比 +6.9）

「時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができるかどうかをみる」問題

（北栄町87.6%、全国比 +6.0）

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる」問題

（北栄町42.5%、全国比 -10.8）

「目的に応じて、文章と図表などを結びつけるなどして必要な情報を見つけることができるかどうかをみる」問題（選択式）（北栄町33.6%、全国比 -7.2）

「書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができるかどうかを見る」問題

（北栄町60.2%、全国比 -5.3）

#### [国語関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの

なし

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「国語の授業は得意ですか」（北栄町52.0% 鳥取県59.6% 全国61.4%）

「国語の勉強は好きですか」（北栄町53.6% 鳥取県58.6% 全国58.3%）

「国語の授業の内容はよくわかりますか」

（北栄町72.3% 鳥取県72.9% 全国82.8%）

「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

（北栄町88.7% 鳥取県91% 全国90.4%）

「国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできているようになったところはどこかを伝えてくれますか」（北栄町73.2% 鳥取県78.3% 全国78.2%）

「国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらできるようになるかを教えてください」

（北栄町73.1% 鳥取県75.6% 全国75.5%）

「国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表を結びつけるなどして必要な情報を見つけていますか」（北栄町74.8% 鳥取県75.8% 全国79.1%）

【算数】・・・16問

◆平均正答率・・・北栄町62%、鳥取県55%、全国58.0%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 12問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 15問
- ・学習指導要領の領域では、「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」のすべての領域で全国平均を上回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる」問題

(北栄町 64.6%, 全国比 +14.4)

「基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる」問題

(北栄町 47.8%, 全国比 +10.8)

「数直線上で、1の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができるかどうかをみる」問題

(北栄町 44.2%, 全国比 +9.2)

「示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができるかどうかをみる」問題

(北栄町 82.3%, 全国比 +7.8)

◆全国平均未滿で平均正答率との差が大きかった主な問題

「棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができるかどうかをみる」問題

(北栄町 74.3%, 全国比 -4.4)

「角の大きさについて理解しているかどうかをみる」問題

(北栄町 76.1%, 全国比 -3.2)

[算数関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの  
なし

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「算数の勉強は得意ですか」 (北栄町 50.4%、鳥取県 55.3%、全国 60.3%)

「算数の勉強は好きですか」 (北栄町 56.1%、鳥取県 56.2%、全国 57.9%)

「算数の授業の内容はよく分かりますか」 (北栄町 69.9%、鳥取県 75.2%、全国 78.3%)

「算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」  
(北栄町 90.3%、鳥取県 92.7%、全国 91.6%)

「算数の授業で学習したことを、普段の生活で活用できていますか」  
(北栄町 81.3%、鳥取県 81.5%、全国 83.3%)

「算数の問題解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」  
(北栄町 76.5%、鳥取県 82.2%、全国 82.3%)

「算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか」  
(北栄町 54.5%、鳥取県 63.4%、全国 65.5%)

「少数や分数の計算をするとき、工夫して計算しようとしていますか」  
(北栄町 74.8%、鳥取県 79.0%、全国 80.6%)

【理科】・・・17問

◆平均正答率・・・北栄町63%、鳥取県56%、全国57.1%

- ・平均正答率が全国平均以上の問題は 14問
- ・平均正答率が県平均以上の問題は 16問
- ・学習指導要領の領域では、「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」のすべての領域で全国平均を上回っている。

◆全国平均以上で平均正答率との差が大きかった主な問題

「ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身についているかどうかをみる」問題

(北栄町 90.2%, 全国比 +21.3)

「赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができるかどうかをみる」問題

(北栄町 74.3%, 全国比 +13.8)

「乾電池のつなぎ方について、直列つなぎに関する知識が身についているかどうかをみる」問題

(北栄町 68.1%, 全国比 +13.0)

「『水は温まると体積が増える』を根拠に、海面水位の上昇した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる」問題 (北栄町 75.2, 全国比 +9.6)

◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる」問題

(北栄町 38.1%, 全国比 -4.8)

[理科関係の質問紙]

■肯定的な回答の割合が全国県平均より高いもの

「理科の勉強は得意ですか」 (北栄町 83.0%、鳥取県 79.7%、全国 78.4%)

「理科の勉強は好きですか」 (北栄町 82.1%、鳥取県 81.4%、全国 80.1%)

「理科の授業の内容はよく分かりますか」 (北栄町 90.2%、鳥取県 88.5%、全国 88.9%)

「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」

(北栄町 81.4%、鳥取県 79.7%、全国 79.9%)

「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見出したりしていますか」

(北栄町 70.7%、鳥取県 63.8%、全国 68.9%)

「理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか」

(北栄町 97.6%、鳥取県 92.1%、全国 92.4%)

「理科の授業で、観察や実験の進め方や考え方が間違っていないかを振り返って考えていますか」

(北栄町 80.4%、鳥取県 73.3%、全国 76.0%)

「健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを、普段の生活に役立てていますか」 (北栄町 81.3%、鳥取県 77.9%、全国 80.0%)

■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思いますか」

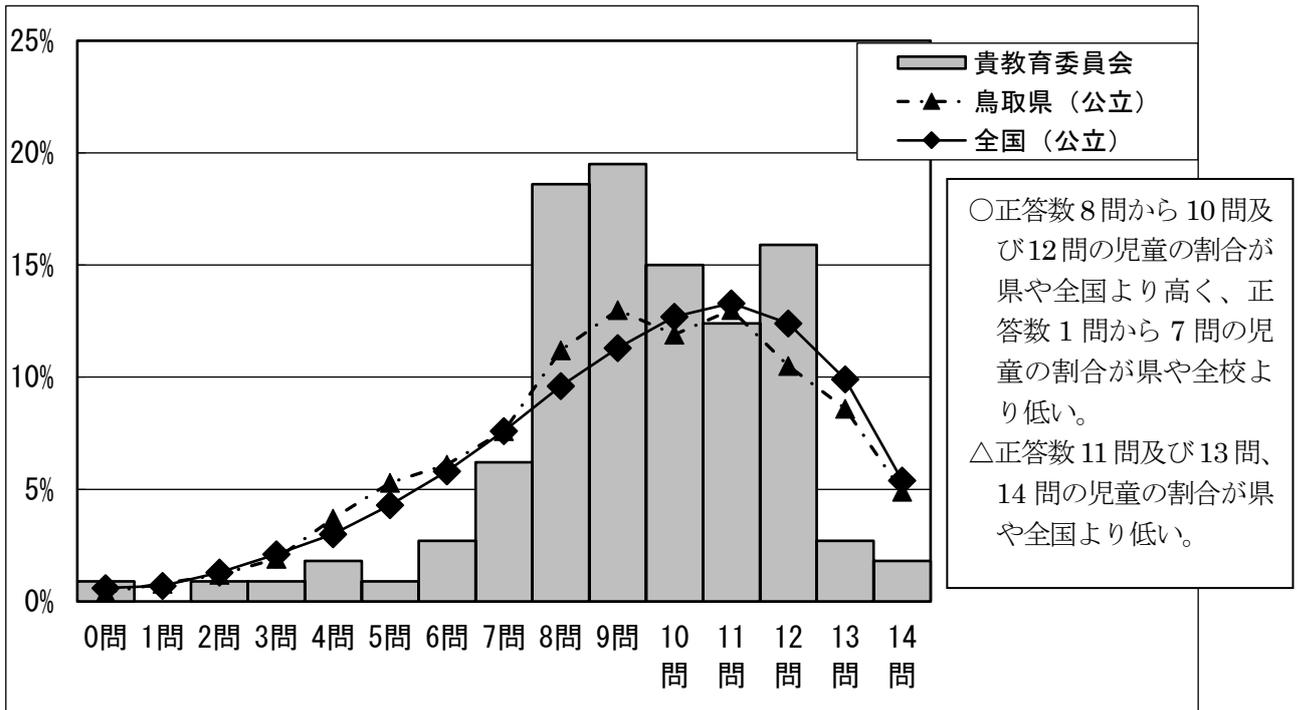
(北栄町 21.1%、鳥取県 24.7%、全国 30.0%)

「理科の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できていますか」

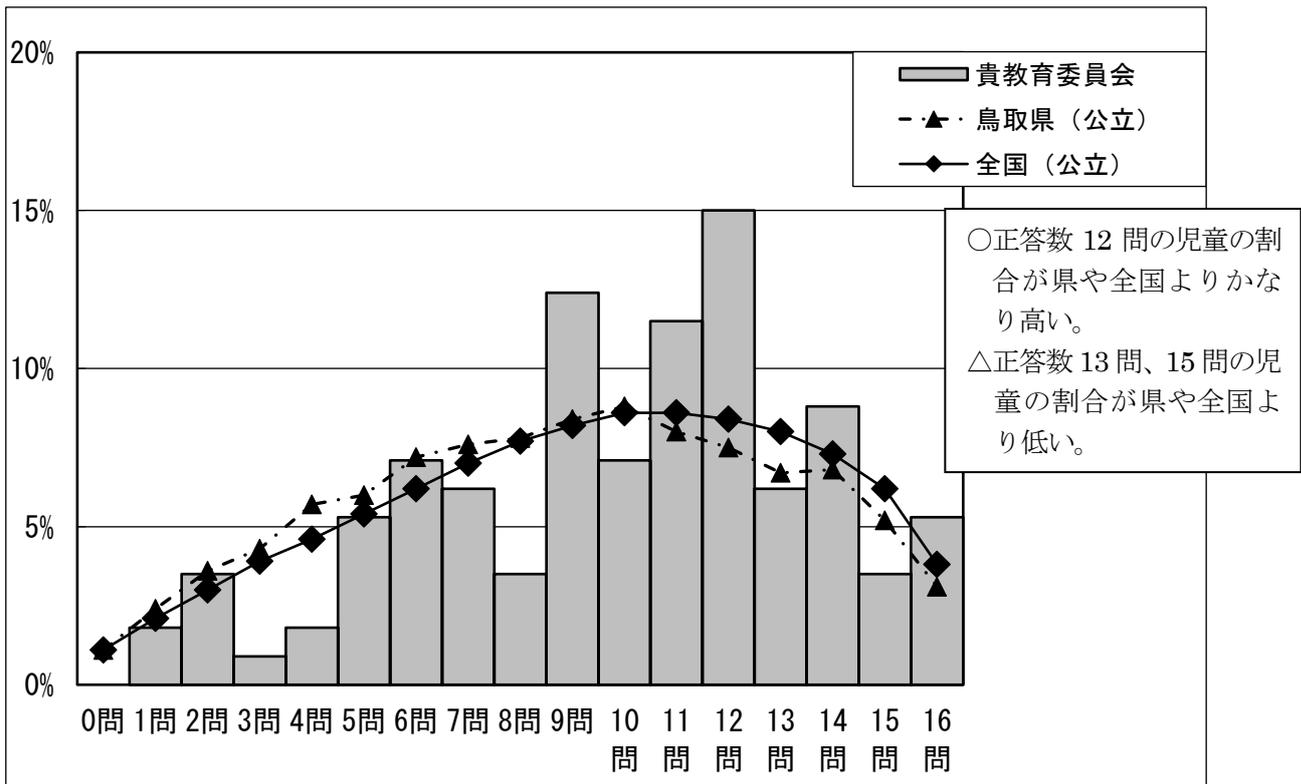
(北栄町 56.9%、鳥取県 60.9%、全国 63.2%)

★各教科の正答数分布グラフ

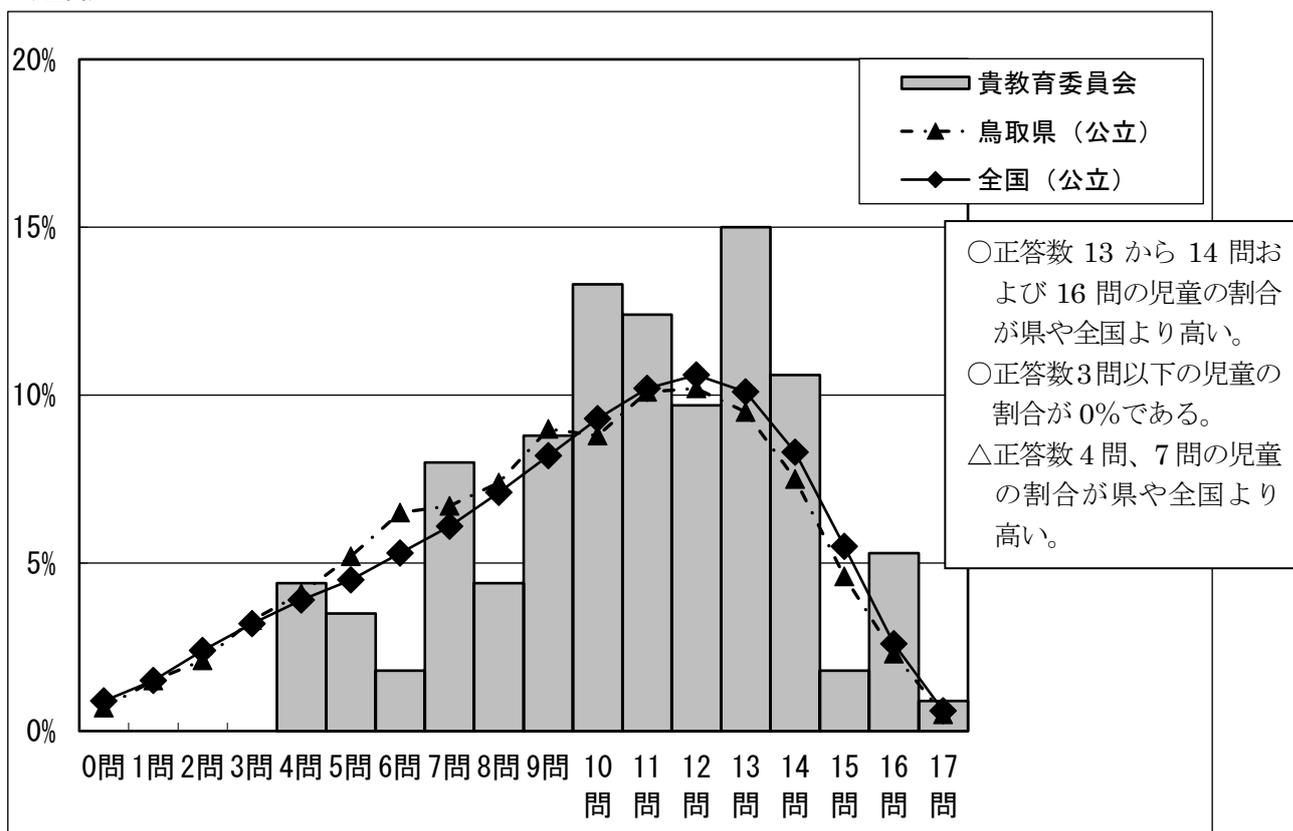
〔国語〕



〔算数〕



[理科]



○ 小学校授業改善に向けて

全体を通して平均正答率は全国と比較して上回っています。一方で、児童の授業満足度は国語と算数で低い傾向が見られます。児童の力をさらに伸ばすための授業改善を期待します。

国語においては、効果的な指導として、授業の中で書く活動を行う際に条件を付けて書いたり、根拠をもって自分の考えを書いたりする機会を設けていることが伺えます。一方で「話すこと、聞くこと」の内容に課題が見られます。話したり聞いたりする活動の際は、相手の考えと比較しながら自分の考えをまとめたり、相手の話の方向を捉えて質問したりする場面を意識して取り入れるとよいと考えます。自分の発言を振り返る機会として、他の児童からのフィードバック以外にもタブレットを活用して客観的に評価する活動なども効果的と考えます。

算数においては、グラフを見ると個々の学力の差が大きいことが伺えます。一斉指導にとどまらず個別最適な学びを取り入れ、個々の力を伸ばす工夫が大切だと考えます。さらに、児童がわからないときにあきらめずほかの方法を考えられる力や、どのように考えたのかについて説明する力を育成する場面を取り入れることも大切だと考えます。

理科においては、正答率および質問紙の肯定的回答の割合が高いです。しかし、エネルギーの領域で、電気が通る回路を実際の生活の中でつくることに関する理解をみる問題に課題があります。実験を行う際、根拠をもって予想を立て、科学的な探究のプロセスを通して、学習を通して身に付けた知識を活用することができるような指導の充実が大切だと考えます。

質問紙調査によると、「28. 5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用しましたか」(町 50.4%、全国 46.7%)では、授業スタイルが徐々に変化している様子が伺えます。しかし、「31. 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」(町 52.1%、全国 68.6%)、「33. 各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」(町 69.9%、全国 77.8%)、「36. 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」(町 72.4%、全国 79.4%)の項目からは、課題解決に向けて自ら進んで取り組む姿勢に課題が見えます。正答率からは現在の指導によって力がついていると言えますが、さらに児童が主体的・対話的で深い学びに向かうために、

授業観の転換も意識してみるとよいと考えます。

「27.地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」(北栄町 74.8% / 全国 81.3%) は、昨年度より低い値となっています。コミュニティスクールが導入され、学校にも地域ボランティアの参画が増えています。さらに地域とのつながりを実感できるような教育活動の展開を期待します。

## (2) 中学3年生

### 【国語】・・・14問

- ◆平均正答率・・・北栄町 48%、鳥取県 52%、全国 54.3%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 1問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 3問
  - ・学習指導要領の領域では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で、全国平均を下回っている。
- ◆全国平均以上であった問題  
「事象や行為を表す語彙について理解しているかどうかをみる」問題  
(北栄 63.6%, 全国比 +2.6)
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」問題  
(北栄 58.2%, 全国比 -19.7)  
「自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することができるかどうかをみる」問題  
(北栄 62.7%, 全国比 -10.7)  
「自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる」問題  
(北栄 21.8%, 全国比 -9.2)

### 【国語関係の質問紙】

- 肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの  
「国語の勉強は得意ですか」 (北栄町 62.3%、鳥取県 54.5%、全国 51.4%)  
「国語の勉強は好きですか」 (北栄町 64.9%、鳥取県 60.5%、全国 57.9%)  
「国語の授業の内容はよく分かりますか」 (北栄町 83.3%、鳥取県 74.9%、全国 77.0%)  
「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」  
(北栄町 89.4%、鳥取県 88.9%、全国 88.3%)
- 肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの  
「国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか」 (北栄町 61.4%、鳥取県 73.4%、全国 74.0%)  
「国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか」  
(北栄町 68.4%、鳥取県 73.0%、全国 73.6%)

### 【数学】・・・15問

- ◆平均正答率・・・北栄町 39%、鳥取県 44%、全国 48.3%
  - ・平均正答率が全国平均以上の問題は 0問
  - ・平均正答率が県平均以上の問題は 1問
  - ・学習指導要領の領域では、「数と式」「図形」「関数」「データの活用」で、全国平均を下回っている。
- ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題  
「素数の意味を理解しているかどうかをみる」問題 (北栄 13.5%, 全国比 -18.3)  
「相対度数の意味を理解しているかどうかをみる」問題 (北栄 27.9%, 全国比 -14.6)  
「式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる」問題 (北栄 13.5%, 全国比 -12.2)

「目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる」問題 (北栄 33.3%, 全国比 -11.9)

### [数学関係の質問紙]

#### ■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「数学の勉強は得意ですか」 (北栄町 48.2%、鳥取県 44.9%、全国 46.0%)

「数学の勉強は好きですか」 (北栄町 55.2%、鳥取県 53.0%、全国 53.8%)

「数学の授業の内容はよく分かりますか」 (北栄町 71.9%、鳥取県 65.3%、全国 70.3%)

「数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」  
(北栄町 86.9%、鳥取県 77.4%、全国 75.2%)

#### ■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

「数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか」  
(北栄町 71.9%、鳥取県 76.5%、全国 76.2%)

「数学の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていますか」  
(北栄町 52.6%、鳥取県 63.4%、全国 58.6%)

「文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか」  
(北栄町 63.1%、鳥取県 65.2%、全国 67.1%)

### [理科]

#### ◆平均正答率 (学校ごとで解いた問題が異なるため、全体の数値は算出できていない)

・平均正答率が全国平均以上の問題は 0問

・平均正答率が県平均以上の問題は 1問

・学習指導要領の領域では、「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」で、全国平均を下回っている。

#### ◆全国平均以上であった問題

「ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題  
(北栄 95.9%, 全国比 +1.3)

#### ◆全国平均未満で平均正答率との差が大きかった主な問題

「身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定できるかどうかをみる」問題  
(北栄 29.8%, 全国比 -16.4)

「塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」問題  
(北栄 28.9%, 全国比 -16.0)

「科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返りを表現できるかどうかをみる」問題  
(北栄 64.9%, 全国比 -14.5)

「スケッチから分かる植物の特徴を基に、植物の葉、茎、根のつくりに関する知識及び技能を活用して、植物の茎の横断面や根の構造について適切に表現できるかどうかをみる」問題  
(北栄 27.7%, 全国比 -14.2)

### [理科関係の質問紙]

#### ■肯定的な回答の割合が全国県平均より高い主なもの

「理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」  
(北栄町 71.0%、鳥取県 67.2%、全国 63.4%)

「理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか」  
(北栄町 89.5%、鳥取県 81.1%、全国 85.8%)

#### ■肯定的な回答の割合が全国県平均より低いもの

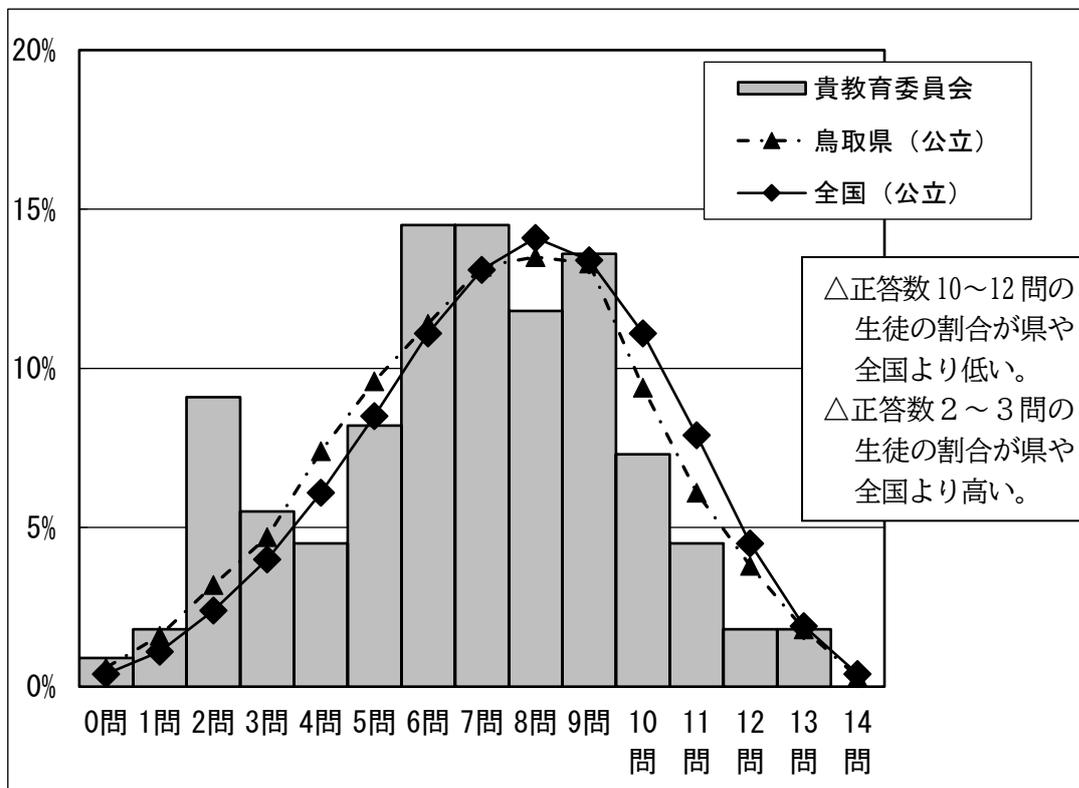
「理科の勉強は得意ですか」 (北栄町 49.1%、鳥取県 54.9%、全国 50.7%)

「理科の勉強は好きですか」 (北栄町 62.2%、鳥取県 67.2%、全国 63.8%)

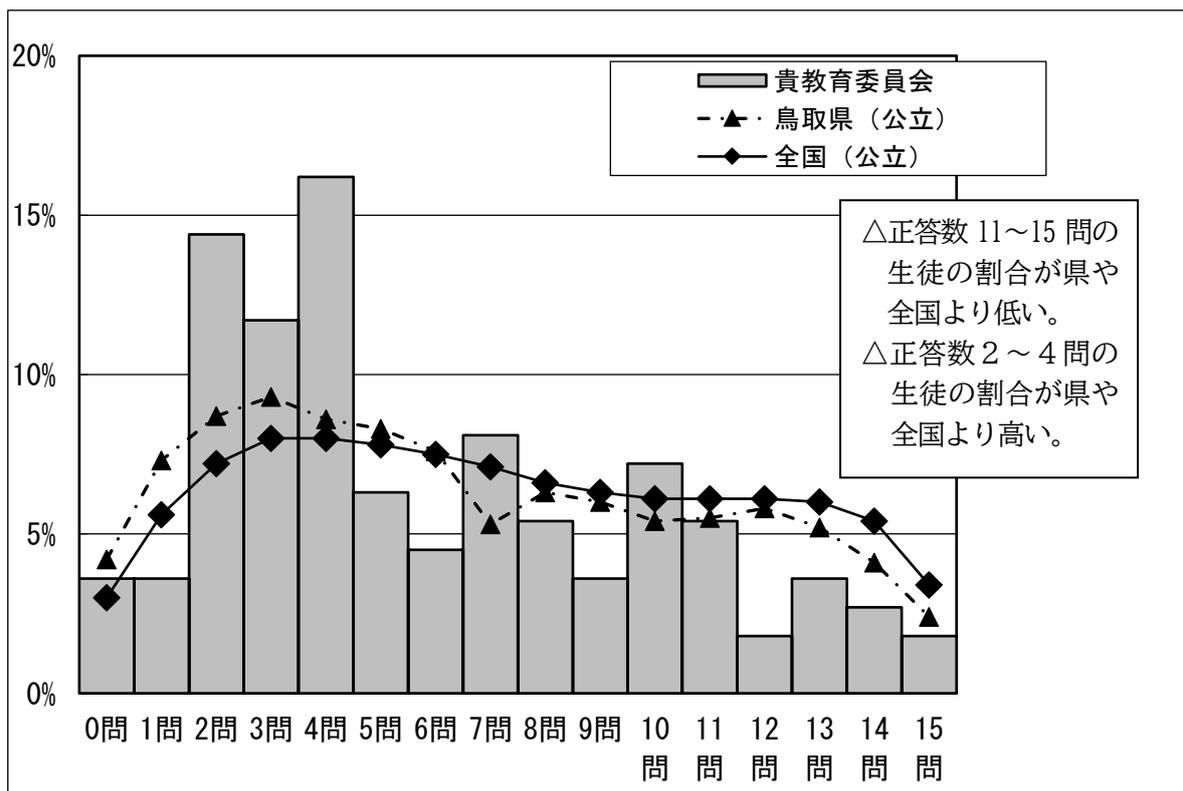
「理科の授業の内容はよく分かりますか」(北栄町 70.2%、鳥取県 72.5%、全国 71.4%)  
 「自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関する疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか」(北栄町 51.8%、鳥取県 56.2%、全国 56.2%)  
 「理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか」(北栄町 53.6%、鳥取県 71.2%、全国 68.4%)

★各教科のグラフ

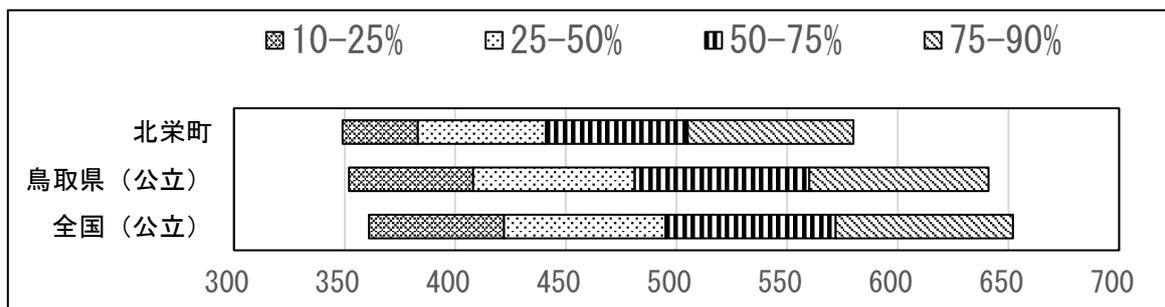
〔国語〕正答数分布グラフ(横軸：正答数 縦軸：割合)



〔数学〕正答数分布グラフ(横軸：正答数 縦軸：割合)



〔理科〕 IRT スコア分布グラフ（パーセンタイル値：10%, 25%, 50%, 75%, 90%）



△値が県や全国より全体的に低い傾向にある。

中学校理科では、IRT (Item Response Theory：項目反応理論) を活用して分析。

IRT スコアの値 (10~90%) が高い生徒ほど、全体の正答率が高く、内容の理解ができている傾向がある。

### ○ 中学校の授業改善に向けて

全体を通して、平均正答率が全国と比べて下回っています。生徒の授業満足度は国語と数学で高い傾向が見られます。現状、うまく授業が成立しているからよしとするのではなく、生徒の関心や意欲、内容の理解を一層高めていくための授業改善に期待したいです。

教師が教える内容をインプットするような授業だけではなく、生徒が自ら考え、吟味し、修正を加えながら学習内容を身に付けていく授業を展開していくことが求められます。

国語においては、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫したり、自分の考えが明確になるように話の構成を工夫したりする問題の正答率が低くなっていました。自分なりの回答を作成した後で、もっと良い内容に修正を加えるような活動を仕組むことで、よりレベルの高い回答を構成することができるようになるのではないのでしょうか。

数学においては、素数の意味・相対度数の意味を理解しているかを問われた問題の正答率が低かったです。知識をただ教えられるだけでは定着がしにくい傾向があります。教えられたことを自分の言葉に置き換えたり、他者に分かりやすく伝えたり、教えられたことを利用して問題を解き、それをどのように解いたか根拠を明らかにしたりするなどの学習をすることで、教えられた内容が知識や技能として身に付いていくことに繋がっていきます。

理科においては、問題を解決するための課題設定をすることを問う問題の正答率が低かったです。教師から与えられた課題に取り組むことは大切です。その経験をもとにして、自分で問いを持ち、そこから課題を設定し、個々で追求していくような授業を仕組むことで、生徒が主体的に取り組むようになることが期待されます。授業での観察や実験をおこなう頻度は全国と比較しても高い傾向がありますので、生徒たちが自分で設定した課題の解決に向けての実験等をおこなうことで、理科への興味関心や理解度も高まるのではないかと考えられます。

授業においては、生徒同士が対話等を通して、協働的に学んでいくような場面を設定していくことも求められます。

国語においては、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる問題の正答率が低かったです。根拠を示しているのか、その根拠が確かなものであるのかは、自分自身では判断しにくい時もあります。ペア学習等で相手に自分の意見を伝え、内容がきちんと伝わっているか、根拠は確かなものであるかといったアドバイスを伝え合うといった客観的な視点を組み入れるような活動も有効なのではないかと考えられます。

数学においては、数学的な表現を用いて説明したり、事柄が成り立つ理由を説明したりする問題の正答率が低かったです。自分で説明を構成した後、他者参照をするなどして自分の説明に不足していた部分を補ったり、他者の構成した説明を吟味したりすることで、より理解が深まり、適切

な説明ができるようになっていくのではないかと考えられます。

理科ではスケッチを元にして、植物の構造について適切に表現できるかをみる問題の正答率が低かったです。授業中でも、自分で学習内容をまとめて終わりにするのではなく、まとめたものをプレゼンし、それに対して周囲からフィードバックを得ることで、大切にすべきポイント・学習内容を再確認することができます。知識を再構築することができます、学びが深まっていくことが期待されます。

質問紙調査によると、「28. 1、2年生時、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」（肯定的回答 85.1%／全国 53.2%）と、授業等でICT機器をよく利用している傾向にあります。授業のスタイルが変化してきていることが推測されます。その一方、「31. 1、2年生時、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」（同 56.2%／同 63.0%）「36. 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか」（同 66.7%／同 73.4%）のように、学びの内容を主体的・対話的で深いものに向けられていないような傾向もみられます。授業を変革している過渡期であるというとらえ方もでき、今後、子ども達の学力向上につながるようなものになっていくことが期待されます。また、家庭学習についての問いに対しては（「17, 19」）あまり取り組めていない状況がうかがえます。どのような取り組みを期待するのかを生徒・保護者に伝え、その取り組みに意味・価値を持たせ、自主的に学びに向かうようにサポートしていくことが求められます。学校から出された課題のみに取り組めばよいというものではなく、自らの興味関心を追求するような学びも求められています。家庭教育との連携を強化していく部分であると考えられます。

「27. 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」（同 74.8%／同 81.3%）は昨年度より低い値となっています。生徒のボランティアへの参加状況などと見比べると、参画意識に差が見られる状況もあります。鳥取ふるさとキャリア教育の趣旨を受け、総合的な学習等の中で、地域とのつながりを意識した教育活動が展開されていくことに期待しています。

#### 4 児童生徒質問紙調査の概要 ※番号は、質問番号

##### 【小学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	94.3	93.9	93.7	0.6
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	88.6	83.5	81.9	6.7
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.9	91.4	91.0	0.9
5	自分には、よいところがあると思いますか	82.9	86.8	86.9	△4.0
6	先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか	95.9	94.5	92.2	3.7
7	将来の夢や目標を持っていますか	83.8	83.8	83.1	0.7
8	人が困っているときに進んで助けていますか	90.2	93.9	93.7	△3.5
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.5	97.7	97.2	0.3
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	91.9	96.4	96.4	△4.5
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	61.0	74.5	78.1	△17.1
16	分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	78.0	79.5	81.7	△3.7
17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（2時間以上）	19.5	21.0	24.9	△5.4
18	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（2時間以上）	12.2	9.3	8.6	3.6
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（3時間以上）	4.1	7.2	11.8	△7.7
27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	74.8	80.5	81.3	△6.5

28	5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使いましたか（ほぼ毎日）	50.4	43.6	46.7	3.7
31	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	52.1	58.8	68.6	△16.5
32	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	75.6	77.3	80.3	△4.7
33	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	69.9	75.2	77.8	△7.9
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	78.0	83.5	84.9	△6.9
36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	72.4	77.8	79.4	△7.0
39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	90.3	91.6	91.9	△1.6
44	国語の勉強は得意ですか	52.0	59.6	61.4	△9.4
45	国語の勉強は好きですか	53.6	58.6	58.3	△4.7
46	国語の授業の内容はよく分かりますか	72.3	79.9	82.8	△10.5
47	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	88.7	91.0	90.4	△1.7
52	算数の勉強は得意ですか	50.4	55.3	60.3	△9.9
53	算数の勉強は好きですか	56.1	56.2	57.9	△1.8
54	算数の授業の内容はよく分かりますか	69.9	75.2	78.3	△8.4
55	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.3	92.7	91.6	△1.3
60	理科の勉強は得意ですか	83.0	79.7	78.4	4.6
61	理科の勉強は好きですか	82.1	81.4	80.1	2.0
62	理科の授業の内容はよくわかりますか	90.2	88.5	88.9	1.3
63	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	81.4	79.7	79.9	1.5

生活習慣・学習習慣	自己有用感・規範意識	主体的・対話的で深い学び	学習に関する興味・関心等
地域とのかかわり	ICTを活用した学習状況		

### 【中学校】

番号	質問事項	北栄	県	全国	全国比
1	朝食を毎日食べていますか	92.1	93.2	91.2	0.9
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	82.5	84.9	81.0	1.5
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.1	93.8	92.6	△ 0.5
5	自分には、よいところがあると思いますか	83.4	85.0	86.2	△ 2.8
6	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	93.9	93.5	92.2	1.7
7	将来の夢や目標を持っていますか	66.7	65.2	67.5	△ 0.8
8	人が困っているときは、進んで助けていますか	92.1	90.2	90.9	1.2
9	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.4	96.3	95.9	1.5
11	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.5	97.0	96.6	△ 0.1
13	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	71.9	79.7	79.2	△ 7.3
16	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	72.8	79.1	77.5	△ 4.7

17	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(2時間以上)	21.9	24.8	30.8	△ 8.9
18	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらい、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどは除く）	9.7	8.2	5.9	3.8
19	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（3時間以上）	8.8	11.1	13.8	△ 5.0
27	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	66.6	75.7	75.3	△ 8.7
28	1、2年生時、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか	85.1	69.3	53.2	31.9
31	1、2年生時、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	56.2	59.0	63.0	△ 6.8
32	1、2年生時、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	72.8	79.4	77.7	△ 4.9
33	1、2年生時、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	67.5	74.2	70.6	△ 3.1
35	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	79.8	85.3	84.7	△ 4.9
36	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	66.7	74.7	73.4	△ 6.7
39	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	88.6	92.1	91.9	△ 3.3
44	国語の勉強は得意ですか	62.3	54.5	51.4	10.9
45	国語の勉強は好きですか	64.9	60.5	57.9	7.0
46	国語の授業の内容はよく分かりますか	83.3	74.9	77.0	6.3
47	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	89.4	88.9	88.3	1.1
52	数学の勉強は得意ですか	48.2	44.9	46.0	2.2
53	数学の勉強は好きですか	55.2	53.0	53.8	1.4
54	数学の授業の内容はよく分かりますか	71.9	65.3	70.3	1.6
55	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	86.9	77.4	75.2	11.7
60	理科の勉強は得意ですか	49.1	54.9	50.7	△ 1.6
61	理科の勉強は好きですか	62.2	67.2	63.8	△ 1.6
62	理科の授業の内容はよく分かりますか	70.2	72.5	71.4	△ 1.2
63	理科の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	71.0	67.2	63.4	7.6

生活習慣・学習習慣	自己有用感・規範意識	主体的・対話的で深い学び	学習に関する興味・関心等
地域とのかかわり	ICTを活用した学習状況		